

四日市市再開発住宅条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 7 年 3 月 3 1 日

四日市市長 森 智 広

四日市市規則第 7 1 号

四日市市再開発住宅条例施行規則の一部を改正する規則

四日市市再開発住宅条例施行規則（平成 6 年四日市市規則第 3 7 号）の一部
を次のように改正する。

第 1 号様式を次のように改める。

第1号様式（第2条関係）

（表）

		住宅名						
再開発住宅入居申込書								受付日
年 月 日								
四日市市長								受付番号
四日市市再開発住宅条例第5条の規定による入居の許可を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり入居の申込みをいたします。								
この申込書の記載内容は、事実と相違ありません。なお、この申込書に虚偽の記載があったときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。								入居区分
								1 住居
								2 仮住居
申込者	住所	() 荘、アパート、寮 () 方)						
	フリガナ氏名				電話	—		
	勤務先	所在地						
		名称				電話	—	
同居する親族	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業・勤務先・学校名		備考	
	本人							
※ 入居を希望する再開発住宅の階数				(ア) 1階～2階 (イ) 3階～5階 (ウ) 希望階は、特になし。				
仮住居の場合の入居予定期間			年 月 日～ 年 月 日					

(1) 太線内及び裏面に記入のうえ、必要書類を添付してください。

(2) 希望階の欄(※)は、次に該当する方のみ記入してください。

(イ) 申込者が65歳以上の場合又は同居する親族の中に65歳以上の方が含まれる場合

(ロ) 申込者が4級以上の身体障害者の場合又は同居する親族の中に4級以上の身体障害者(児)が含まれる場合

(裏)

調 査 表

次のことについて、記入又は該当項目に○印を付けてください。

1 現在の家族の状況について

1 世帯人員	() 人 同居を必要とするが、事情により別居している家族がある場合 その続柄 ()、理由 ()
--------	--

2 現在の住宅について

2 住宅の種類	(1) 借家 (2) アパート (3) 間借り (4) その他 ◎家主の方のお名前 ()
3 部屋数	() 部屋 (台所、浴室、便所を除く。) 【内訳】 6 畳間 _____ 部屋、4 畳半間 _____ 部屋、 _____ 畳間 _____ 部屋、_____ 畳間 _____ 部屋
4 家賃月額	() 円
5 通勤方法	() [所要時間:]

3 再開発住宅への入居希望

6 申込の理由	(1) 家主の方が、現在の建物を再築しない。(他の用途の建物を建てる等) (2) 移転に伴い、家賃が上がるため、引き続き入居することができない。 (3) その他 ()
7 立ち退き要求	(1) 受けている。 (2) 受けていない。

4 ペットの飼育について

8 ペット飼育状況	(1) 現在ペットを飼っている。 (ペットの種類・) (2) 現在ペットを飼っていない。
-----------	---

第 8 号様式及び第 9 号様式を次のように改める。

第8号様式（第8条関係）

年 月 日

再開發住宅保証人變更届

四日市市長

・入居者 再開発住宅番号 第 _____ 号
氏 名 _____

・新保証人	住所
	氏 名
	勤 務 先 及び職業
	入居者との続柄
	平均月収

年 月 日付けで提出の誓約書の保証人_____は下記理由のため、年 月 日から保証人を変更し、上記新保証人が入居者の家賃その他一切の債務を保証することといたします。

(備考) 新保証人の添付書類

- (1) 印鑑登録証明書
(2) 所得証明書

第9号様式（第9条関係）

年 月 日

再開発住宅家賃等減免・徴収猶予申請書

四日市市長

再開発住宅第 号

氏名

再開発住宅条例第10条の規定により下記のとおり再開発住宅家賃等減免・徴収猶予を申請いたします。

記

減免、徴収猶予の種別			☐ 家賃 ☐ 敷金 ☐ 割増賃料		☐ 減免 ☐ 徴収猶予	
家賃	円	敷金	円	割増賃料	円	
減免・徴収猶予申請額					円	
減免・徴収猶予希望期間			年 月 日～ 年 月 日			
理由						
世帯の状況	氏名	続柄	年齢	職業	月収(円)	摘要
		本人				

(備考) 「月収」は、この申請をした日の属する月前1年間の総収入の月平均を記入してください。

第 1 1 号様式を次のように改める。

第11号様式（第12条関係）

再開発住宅入居者収入報告書

年 月 日

四日市市長

住 宅 名		住 宅 番 号	号
名 義 人		入 居 年 月 日	年 月 日
		電 話 番 号	

四日市市再開発住宅条例第24条第1項の規定により、私及び同居親族の前年の収入状況を証明書添付のうえ報告します。

	氏 名	続柄	生年月日	満年齢	職業・勤務先	年 間 収 入 額
1		本人	・ ・	歳		円
2			・ ・	歳		円
3			・ ・	歳		円
4			・ ・	歳		円
5			・ ・	歳		円
6			・ ・	歳		円
7			・ ・	歳		円
合計						円

※ 同居していないが、所得税法上の扶養親族があるときも同様に記入して下さい。
（住所等は備考欄に記入して下さい。）

	備 考 欄
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	

第 18 号様式を次のように改める。

第18号様式（第16条関係）

年 月 日

再開発住宅入居者名義変更許可申請書

四日市市長

再開発住宅第 号
氏名

下記のとおり名義変更の許可を申請いたします。

記

[illegible]

第 2 0 号様式を次のように改める。

年 月 日

再開発住宅用途一部変更許可申請書

四日市市長

再開発住宅第 号
氏名

下記のとおり再開発住宅の一部を住宅以外の用途に変更いたしたいので、申請します。
用途の一部変更については、四日市市再開発住宅条例、同条例施行規則及び市長の指示
を遵守し、近隣居住者に迷惑を及ぼす行為のないように誓約します。

記

- 1 用途
- 2 現使用住宅 構造 間 畳、 建築面積 m²、
- 3 供用する部分
- 4 併用の期間
- 5 理 由

6 略 図 別 紙 添 付

第 2 2 号様式を次のように改める。

第22号様式（第18条関係）

年 月 日

再開発住宅同居許可申請書

四日市市長

再開発住宅第 号
氏名

下記の者について同居させたいので、申請します。

なお、同居に当たっては、四日市市再開発住宅条例、同条例施行規則及び市長の指示を遵守することはもちろん、入居者が退去する場合は同居者においても同時に退去し、市長の指示する事項に従い異議の申立てをせず、市に迷惑をかけないことを誓約します。

記

同居を希望する者の現住所			都 道 市 府 県 町 村			
同居を希望する者	氏 名	入居者との	生 年 月 日	職業並びに勤務先		月 収
同 居 期 間		年 月 日 ～ 年 月 日				
現在の入居者	氏 名	続 柄	性別	年齢	勤 務 先 及 び 職 業	月 収
理 由						

第 2 4 号様式を次のように改める。

第24号様式（第19条関係）

模様替え
再開発住宅 増 築 許可申請書

年 月 日

四日市市長

再開発住宅第 号
氏名

下記のとおりに模様替え増築をしたいので、申請いたします。

なお、施工に当たっては、既存住宅に損傷を与えず、市において必要ある場合はもちろんのこと転出の際は撤去のうえ現状に回復し、市に対して一切迷惑をかけないことを誓約します。

記

- 1 用 途
- 2 構 造 概 要
- 3 模様替え面積 ㎡
増 築
- 4 模様替え、増築の理由

.....

.....

.....

※ 添付資料

- (1) 平面図
- (2) 立面図

その他模様替え又は増築の箇所、内容等が詳細に分かる資料

第 2 7 号様式から第 2 9 号様式までを次のように改める。

第27号様式（第21条関係）

年 月 日

再 開 発 住 宅 返 還 届

四日市市長

再開発住宅第 号
氏名

下記のとおり届出いたします。

記

住 宅 名	再開発住宅 第 号		
入居者氏名		同居者数	名
入居年月日	年 月 日	返還年月日	年 月 日
返 還 事 由			
移転先の住所			
家賃納付状況	納付済	年 月 日まで 年 月 日納付	
	未納付	自 年 月 合計 円 至 年 月	
備 考			

第28号様式（第22条関係）

敷 金 還 付 請 求 書

金 円也

ただし、 再開発住宅第 号敷金

上記の金額の還付を請求します。

年 月 日

請求者 住所

氏名

*申請者が自署しない場合は、記名押印してください

転居先

(還付金送付先)

振込口座 銀行 支店

普通・総合・当座

口座番号 _____

口座名義人 _____

四日市市長

納付済通知書と照合確認済

収納年月日 年 月 日

敷金納付額 金 円

確 認 者

四日市市指令第 号
年 月 日

再 開 発 住 宅 明 渡 請 求 通 知 書

再開発住宅第 号

様

四日市市長

あなたは、四日市市再開発住宅条例第28条第1項第 号に該当しますので、同条第1項の規定により入居の許可を取り消します。よって、同条例第15条及び第16条に規定する費用を負担し、第27条に規定する検査を受けたうえ指定期日までに住宅を明け渡してください。

当該指定期日までに明渡しをしないときは、同条例第28条第2項の規定により、明渡し指定期日より明け渡した日までの家賃相当額の2倍に相当する損害賠償額を納めていただくこととなりますのでご承知ください。

記

- 1 明渡住宅 第 号
2 明渡期日 年 月 日

備考 この処分について不服があるときは、この通知書を受け取った日の翌日から起算して3か月以内に四日市市長に対して審査請求をすることができます。

また、この処分の取消しを求める訴えは、この通知書を受け取った日の翌日から起算して6か月以内に、四日市市（訴訟において四日市市を代表する者は四日市市長）を被告として提起することができます。（なお、この通知書を受け取った日から6か月以内であっても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

ただし、審査請求を行った場合、この処分の取消しを求める訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。（なお、審査請求に対する裁決の送達を受けた日から6か月以内であっても、この処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(四日市市申請書等の押印の取扱いの特例に関する規則の一部改正)

- 2 四日市市申請書等の押印の取扱いの特例に関する規則（令和３年四日市市規則第３２号）の一部を次のように改正する。

改正後		
(押印の省略)		
第２条 次の表の左欄に掲げる規則の規定する手続又は様式のうち、同表の中欄に掲げる手続又は様式については、当該規則の規定に関わらず、押印を要しないものとする。ただし、同表の右欄に掲げる条件を満たす場合に限る。		
規則名	手続又は様式	備考
(略)		
四日市市都市公園条例施行規則（平成１６年四日市市規則第４２号）	(略)	
四日市市営住宅条例施行規則（平成１０年四日市市規則第２号）	(略)	
(略)		

改正前		
(押印の省略)		
第２条 次の表の左欄に掲げる規則の規定する手続又は様式のうち、同表中欄に掲げる手続又は様式については、当該規則の規定に関わらず、押印を要しないものとする。ただし、同表右欄に掲げる条件を満たす場合に限る。		
規則名	手続又は様式	備考
(略)		
四日市市都市公園条例施行規則（平成１６年四日市市規則第４２号）	(略)	

<u>四日市市再開発住宅条例施行規則（平成6年四日市市規則第37号）</u>	<u>第1号様式、第8号様式、第9号様式、第11号様式、第18号様式、第20号様式、第22号様式、第24号様式、第27号様式及び第28号様式</u>	<u>第28号様式については、署名をした場合に限る。</u>
四日市市営住宅条例施行規則（平成10年四日市市規則第2号）	（略）	
（略）		

（都市整備部市営住宅課）